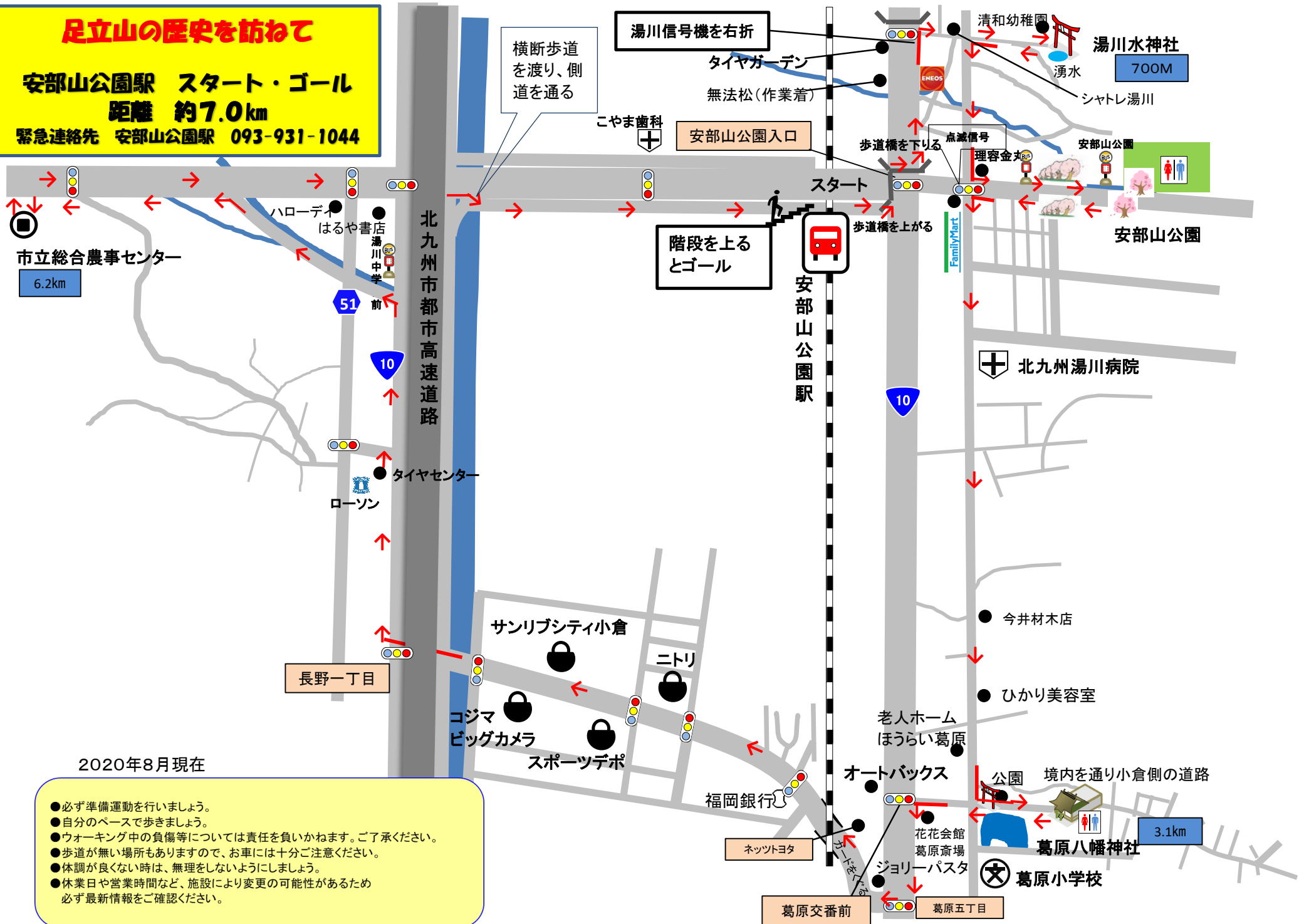


足立山の歴史を訪ねて

安部山公園駅 スタート・ゴール
距離 約7.0km
 緊急連絡先 安部山公園駅 093-931-1044



2020年8月現在

- 必ず準備運動を行いましょ。
- 自分のペースで歩きましょう。
- ウォーキング中の負傷等については責任を負いかねます。ご了承ください。
- 歩道が無い場所もありますので、お車には十分ご注意ください。
- 体調が良くない時は、無理をしないようにしましょう。
- 休業日や営業時間など、施設により変更の可能性があるため必ず最新情報をご確認ください。

スタート

安部山公園駅

ゴール

湯川水神社



和氣清麻呂公の御足を癒した温泉のほとりに水の大元の神をまつり、湯川地区の氏神、水神社としました。

昭和48年5月10日総合農事センターとして発足しました。都市近郊の立地を活かして野菜、花、果樹、畜産などの農業経営の近代的な都市農業へと転換を進める事を目的として設置されました。

さらに市民に対し農業を紹介し、学び、理解してもらう施設としての整備も行い、「農業の振興」「市民と農業の接点」「憩いの場の提供」を三つの基本方針をして運営しています。

お店には、北九州地域で生産された新鮮な農畜産物を中心に、今の季節の旬のものをたくさんご用意しております。

とれたての新鮮な野菜や花、肉、蜂蜜などの農畜産物お弁当やお惣菜、お菓子などの加工品野菜や花の苗、家庭園芸で役立つ肥料や園芸用土など発売しています。

☎ 093-961-6045

開園時間 9時～16時30分

入園料 無料

休園日 年末年始(12月29日～1月3日)

【一池(霊泉跡)】

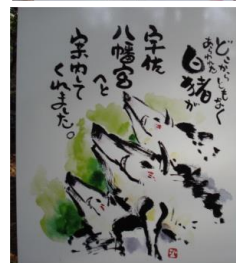
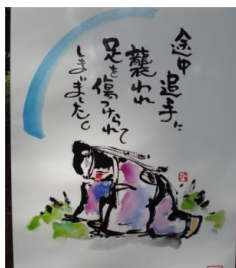
水神社の境内にある湧き水。江戸時代の記録によると湯川村に温泉の跡があり、村の東方に清水の湧き出でる「井」があると記されています。宇佐八幡大神のお告げにより和氣清麻呂公が痛めた足を癒した温泉の跡だと言われています。

「足立山」の呼称の発生地であり、「足湯」の元祖とも言えます。

市立総合農事センター



葛原八幡神社



続きは神社でご覧下さい

創立は、和氣清麻呂公の御事蹟に由来するものです。

清麻呂公は改めて勅使に任せられ宇佐宮に参向し、真の勅使を請けて道鏡の意をくつがえした為、道鏡の怒りにふれ足の筋を断たれて、大隅国(鹿児島県)に流罪となりました。途中、公の御舟が宇佐郡楯田村に流れ着いた時、突如、山中から猪が現れ、公を背に乗せ、左右を二百頭余の猪が守護し宇佐宮へと導きました。

公は神前に詣で、八幡神に罪なきことを乞い奉ると八幡神が出現され、「之れより西方七十里の規矩郡竹和山の山麓に温泉あり此所に浴せば必ず癒る」とお教えになりました。公は、その神託のまにまに温泉に浴すと数日にして足が立ち、それから この山を「足立山」と呼ぶようになりました。